

！ 次のような雨の降り方の時は、土砂災害の危険性が高い

土砂災害の多くは、水（降雨、地下水）が関与しています。
次のような雨が降ったら、土砂災害が発生する危険性が高いので注意してください。

一時間に 20mm 以上の雨・・・車のワイパーを動かしても前が見えにくいほどの強い雨

連続雨量で 100mm 以上の雨・・・雨が降り出してから、10cm のコップがあふれる

※こうした雨量は、ワンカップ雨量計（別添）で簡単に計測可能です。

！ 次の情報が出た場合にも、すぐに避難を開始しましょう

土砂災害や洪水が発生する可能性が高くなると、防災気象情報の他に行政から次のような情報が発表されることがあります。これらの情報が発表された場合には、すぐに避難を開始してください。

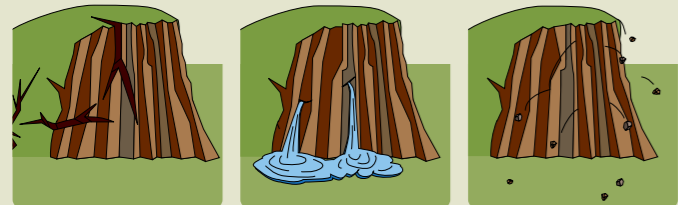
土砂災害警戒情報・・・地域の雨量などを考慮して、土砂災害発生危険性が高まった地域に対して、気象台と県から市町村単位で発表される情報

避難勧告・避難指示・・・災害によって被害を受ける可能性の高い地域の住民に対して、市町村から発表される情報

！ 前ぶれ（予兆現象）に注意しましょう

土砂災害が発生する前には、予兆現象が見られることがあります。大雨が降ったときには、周りの様子に注意して、次のような状況を見つけたら、直ちに避難を開始してください。

がけ崩れの発生前には・・・



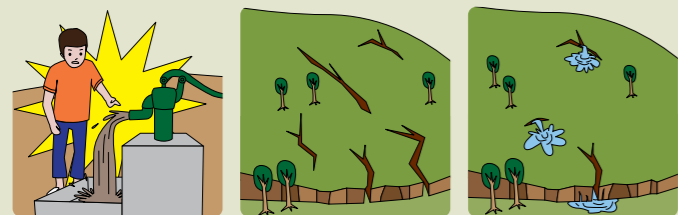
がけに割れ目が見える
がけから水が湧き出ている
がけから小石がばらばら落ちてくる

土石流の発生前には・・・



急に川の流が濁り、流木が混ざっている
雨が降り続けているのに、川の水位が下がる
山鳴りがする

地すべりの発生前には・・・



沢や井戸の水が濁る
地面にひび割れができる
斜面から水が噴き出す

この他にも・・・

- 地鳴り、木根のちぎれる音、岩の割れる音などがする
- ものの腐ったようなにおい（腐葉土、下肥のにおい）がする
- 小動物が異常行動（騒ぐなど）をとる など

！ 災害情報サービスをご活用ください

釜石災害 110 番 ☎ 0800-8003199（通話料無料） ※岩手県内の固定電話・携帯電話・PHS から利用可能です。

市内の雨量情報・防災行政無線の放送内容を電話で確認できます。

地域住民、全員でやること

雨が降り始めたら・・・

- 裏面の防災マップを参考に、地域内の危険箇所の様子を確認しましょう。
- ワンカップを用いて、雨量を計測しましょう。（別添）
- 河川の水位を確認しましょう。



『いつもと違う何か』の発生を確認したら・・・

- 自主防災会の役員等に連絡しましょう。
- 身の安全を第一に考え、必要に応じて避難を開始しましょう。



定内・相和地区自主避難計画

自主避難の基準と緊急避難場所を考えました。

以下のような状況になったら、自主避難を開始してください。
避難の際は周辺の様子に注意して、身の安全を第一に考えた対応をとってください。

定内地区一班の住民

自主避難タイミング 団地上り口の道路が溢れだしたら・・・

- 緊急避難場所
1. 立正佼成会・野田団地・柏館の館へ自主避難
- 上記施設まで安全に避難ができる場合
 2. 崖や沢から少しでも離れた 2 階以上の頑丈な建物へ避難
- 自宅周辺が浸水するなど、避難することが危険な状況の場合

定内地区二班から四班の住民、相和地区の住民

自主避難タイミング 甲子川の水位が堤防まで 2m の水位になったら、または道路が冠水※1 시작했다ら・・・

※1 特に、地図にあるオレンジ色に表示された、降雨時に確認される予兆現象及び危険箇所

- 緊急避難場所
1. 立正佼成会へ自主避難
- 冠水しやすい道路を避けて、まずは表通り方面へ向かって下さい
 2. 近くにある比較的安全と思われる建物※2 へ避難
- 自宅周辺が浸水し始めるなど、表通りまで行くことが困難な時
 3. 川から少しでも離れた 2 階以上の頑丈な建物へ避難
- 比較的安全と思われる建物※2 に行くことも困難な場合
※2 地図にあるピンク色に表示された建物。

※この計画は平成 24 年 10～12 月に実施した「洪水・土砂災害に対する警戒避難体制の整備支援事業」を通じて、定内地区・相和地区として検討したものです。

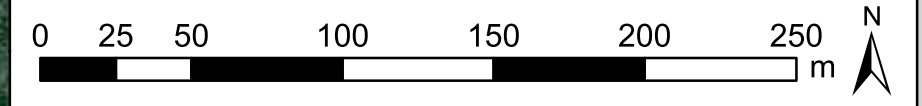
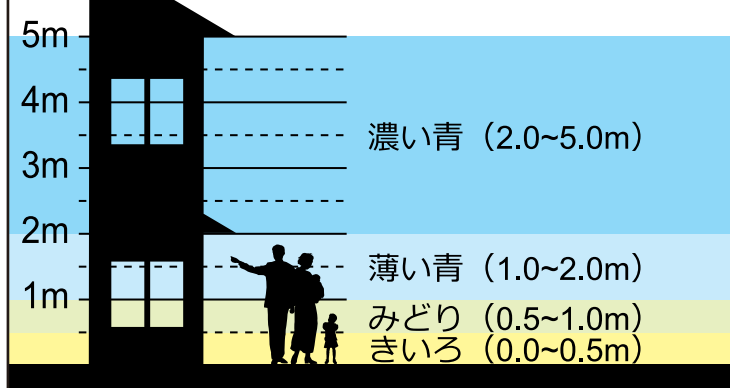
緊急避難地図

< 定内・相和地区版 >

土砂災害ハザードマップ

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域 (土石流)

洪水ハザードマップ



大雨の時に
大量の水が流れる

立正佼成会 釜石教会
(2階建)

柏館の館
(2階建)

せいいてつ記念病院

道路に水があふれる
(排水不良箇所)

崖崩れ
《平成4年頃》

定内町会

水がたまりやすい

株沼里建設 (2階建)

地域生活支援センター釜石
(2階建)

水がたまりやすい

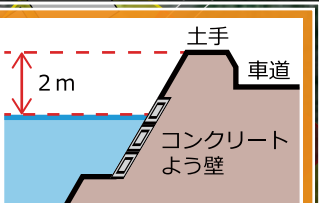
水がたまりやすい

ヴィーグルいわい
(3階建)

相和町会

釜石厚生病院

堤防の上から
2m低い高さに
甲子川の水位が
達した場合



住民懇談会で把握した地域内の 土砂災害危険箇所および避難場所

- ➡ 降雨時に確認される予兆現象
および危険箇所
- ➡ 過去に災害が発生した場所
および危険だった場所
- 比較的安全と思われる建物
- 洪水災害からの避難開始の
目安となる現象・予兆現象
- 土砂災害からの避難開始の
目安となる現象・予兆現象